

環境負荷の低減

地球環境保全の重要性を認識し、
自社の事業活動における省エネや省資源はもちろん
ATMの環境性能向上を通じて社会に与える環境負荷の低減に努めており、
従業員も各種の環境保全活動に積極的に参加しています。

基本姿勢

セブン銀行では、日々進化するIT技術を最大限活用し、ATMサービスを中心とした環境対策に積極的に取り組んでいます。さらには、従業員一人ひとりが、環境を意識した行動ができる環境貢献企業を目指しています。

2010年度の取り組み

2009年度に引き続き、紙の使用量削減やグリーン購入を推進したほか、2010年度は5名の従業員が「エネルギー管理講習」を受講しました。この講習は、改正省エネ法※において、特定事業者に対して選定することが義務づけられている「エネルギー管理企画推進者」となるために必要なものです。セブン銀行は特定事業者には該当しませんが、将来的な対応を見据えて受講しました。

また、従業員向け環境研修を上半期・下半期に1回ずつ開催し、それぞれ300名以上が参加しました。

※ **改正省エネ法**: 1979年に制定された「エネルギーの使用の合理化に関する法律」(省エネ法)の一部を改正する法律。2008年5月公布、2010年4月施行。

ATMサービスを通じた 環境保全への取り組み

紙資源を節約するために、ご利用明細票の「必要」「不要」を選択できる機能を搭載しているほか、取引記録も紙のレシートロールではなくハードディスクに記録しています。

また、一定時間利用されていないATMは消費電力が少ない「省エネモード」に切替え、本体の電気使用量を最大20%抑制しています。



ご利用明細票の「必要」「不要」選択画面

Highlight in 2010

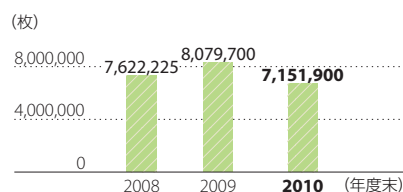
第3世代ATMにおける環境配慮

第3世代ATMでは、取引時間以外を常に省エネモードにするほか、お取引画面とセカンドディスプレイのバックライトをLEDにしました。これらによって、第2世代ATMと比べて1台当たりの消費電力量を約48%削減。さらに、省資源の観点から、長寿命部品やリサイクル可能な素材を使用しています。

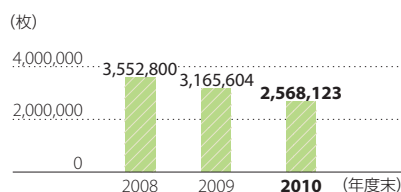
2010年10月には、第3世代ATMが「グリーンITアワード※2010」の「ITの省エネ部門」で審査員特別賞を受賞しました。

※ **グリーンITアワード**: 経済産業省が設立したグリーンIT推進協議会が主催する制度で、地球温暖化対策に貢献する優れた製品・技術・活動を表彰するもの。

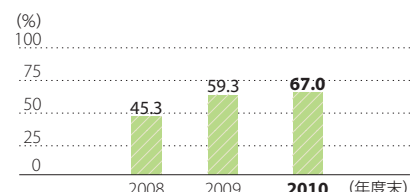
OA用紙発注量



コピー使用量(A4サイズ換算)



グリーン購入比率



従業員の参加による環境保全活動

●ポノロンの森環境活動

2008年度から、セブン銀行は従業員及びその家族を対象に「ポノロンの森環境活動」を実施しています。この活動は、「自然の魅力を感じる」「自然について学ぶ」「自然を保全する」という3つのプログラムを通じて、自然を慈しみ、大切にしたいという心を育むことを目的としたものです。

2010年9月には第3回を開催し、大人26名と子ども6名の合計32名が参加。ネイチャーガイドと富士山のふもとの森を散策した後、近くの国有林で可燃ゴミや空き缶、ガラスなど約330kgのゴミを拾いました。参加者からは「森の清掃で芽生えたエコの意識を日々の生活でも大切にしたい」「子どもと一緒に参加して、美しい自然を次世代に残していきたいと感じた」などのコメントが寄せられました。



ネイチャーガイドとの森の散策



清掃活動の様子

●セブン-イレブン記念財団 三宅島緑化プロジェクト

2000年の噴火によって大きな被害を受けた三宅島では、森林の復元が遅れており、産業や観光に大きな影響が出ています。

この三宅島の森林の復元と島の復興に協力するため、2010年度、セブン-イレブン記念財団の主催で「三宅島緑化プロジェクト」が5月と10月に実施され、セブン銀行からも従業員18名が参加。グループ会社の従業員約200名とともに、年間約7,000本の苗木を植樹しました。



植樹の様子



2010年10月のプロジェクト参加者

「エコプロダクツ2010」に出展

2010年12月、日本最大級の環境展示会「エコプロダクツ2010」(主催:社団法人産業環境管理協会、日本経済新聞社)にセブン&アイHLDGS.として出展しました。

セブン銀行は、環境性能に優れた第3世代ATMを展示したほか、ブースの一区画に「ポノロンのほくら」をつくり、「ポノロンの森環境活動」のパネルや富士山のふもとの森にあった実際のゴミを展示しました。また、絵本『森の戦士 ポノロン』にセブン銀行の環境保全への取り組みを掲載した特別号を作成し、ブースを訪れた子どもたちを中心に配布しました。



ブースの様子



Highlight in 2010

従業員の家庭での省エネを促進

セブン&アイHLDGS.グループでは、従業員向けに家庭での省エネを促進する「セブン&アイ 省エネ エコ得キャンペーン」を実施し、セブン銀行からは116名が参加しました。

このキャンペーンは、2010年8月～10月の3か月間の累計で、家庭の電気使用量を前年よりも削減した従業員に「nanaco」のポイントが抽選で当たるというもので、グループ全体の参加者の電気使用量を前年8月～10月と比較したところ、33,836kWh削減することができました。